

ラオス人民民主共和国、平和、独立、民主主義、団結、永続文化
天然資源と環境 天然資源と環境

No. 9673---

ビエンチャン、日付... 2024年10月3日

環境証明書

- 環境保護法第 29 号/全人代、2012 年 12 月 18 日
 - 環境影響評価に関する政令 No. 389/Rob、2022 年 10 月 20 日
 - ビエンチャン地区 No. 1097/Chan、2022 年 12 月 21 日付け天然資源省の組織と活動に関する協定
 - 2024 年 9 月 27 日付けの回覧番号 3778/KAPH および
 - 影響に関する予備調査
- 上記に基づき、

環境ワットアイ国際空港改善プロジェクト、2024 年 9 月
環境および気候変動部門の回覧番号 608/Khsk、2024 年 2 月 10 日
について

ビエンチャン天然資源環境省は、以下に関する環境への影響に関する予備調査を承認することに同意します。

プロジェクト名：ワットアイ国際空港整備事業
プロジェクト所有者：公共事業運輸省民間航空局
プロジェクト面積：63,999 平方メートル
証明書利用期間：2024 年 10 月～2026 年 10 月

プロジェクトの所有者は、関連法令の遵守、管理、監視に十分な注意を払う必要があります。
また、プロジェクトの所有者は、関連部門に対して定期的に指定された条件を満たさなければなりません。

本証明書について

この証明書は署名日から 2 年間有効とする

部長

ブーンナン・ソン・ディロ

プロジェクト所有者は次の条件に従う必要がある。

1. 環境への影響に関する予備調査に記載された情報に対して直接責任を負い、環境および社会に影響を与える問題が発生した場合、プロジェクト所有者は影響問題の解決および/または環境管理計画の改善に責任を負わなければならない。また上記の問題を解決するとともに、実施のための十分な予算を確保すること。
2. 事業の実施にあたっては、廃棄物、騒音、汚水、粉塵、事業に出入りする交通、作業員の安全等の環境や社会への影響の監視に留意すること。環境管理措置の実施が厳格な環境管理計画に規定されているラオスの基準を確実に満たすようにすること。
3. プロジェクト所有者が環境社会管理計画およびこの証明書に定義されている条件を遵守せず、重大な環境社会的影響を引き起こすと認められる場合、ビエンチャン天然資源環境局はプロジェクトを撤回または中止する権利を有し、この環境証明書の効力を取り消すことがある。
4. プロジェクトの所有者は、法律、協定、命令、関連分野の技術ガイドラインに従った実施に厳密に注意を払い、6 か月ごとに環境省に環境管理措置の実施を報告しなければならない。
5. プロジェクトの所有者は、2 年間の活動を実施した後、実際の状況に応じて環境管理計画を更新し、環境証明書の更新を検討するために首都ビエンチャン天然資源環境局に提出しなければならない。
6. プロジェクト事業者はシコッタボンの天然資源環境局の管轄下において、当該 DOSTE、村当局、村の天然資源環境部門と連携し、環境と社会への影響を監視および検査するとともに、定期的にビエンチャンの天然資源環境省に報告する義務を負う。